



# 新和小だより

第6号

令和5年9月29日発行

〒339-0027 埼玉県さいたま市岩槻区大字尾ヶ崎1252番地  
電話番号 048(798)0003  
Webページアドレス <https://niwa-e.saitama-city.ed.jp>

みんなでつくる  
みんなの学校

自立・尊重・創造

児童数  
合計 191名

## 「準備と挑戦」

校長 樋浦 康光

日ごと朝晩の暑さが和らぎ、頬を伝う涼風が金木犀の香りとともにようやく秋を運んできました。足元に目を移すと、晩夏の花火のように朱色の彼岸花が咲き誇り、まるで夏の終わりを告げているかのようです。

先日9月19日～21日に5年生と共に福島県南会津町へ「たかつえ自然の教室」に行っていました。天候は、暑くはないものの雨が降ったりやんだり、活動内容を変更しながら各プログラムを実施しました。メインの活動である「野外炊飯」では、子どもたちが野菜担当、お米担当、かまど担当に分かれ、それぞれがしっかりと役割を果たし、「最高のカレーライス」が完成しました。お米はふっくら、ルーはとろとろ、具材はほくほくと子どもたちからは「今まで食べたカレーライスの中で一番おいしい！」との感想がありました。大自然の中で仲間と一緒に作って食べたカレーライスの味は、一生の思い出となることでしょう。この他にもさまざまなプログラムを通して子どもたちが大きく成長した3日間でした。

さて、10月ともなりますと、気候も穏やかになり、体を動かしたくなります。最近のスポーツ中継を見ていると、各種目で日本代表チームの活躍が目立ちます。

男子バスケットボール＝ワールドカップ3勝、パリオリンピック出場

女子サッカー＝ワールドカップベスト8

男子ラグビー＝ワールドカップ1勝1敗（9月28日現在）

男子バレーボール＝ネーションズリーグ（世界大会）第3位

男子サッカー＝ドイツ、トルコに親善試合で勝利

このように最近の日本代表チームは、数十年前には絶対に勝てないと思っていた国々に、互角以上の勝負ができるようになり、勝利さえするようにもなりました。勝因は何なのかとわたくしなりに考えてみますと、外国人選手との体格差を埋めるスピードや俊敏性・技術の向上、自分たちの特徴や相手に応じた戦術の立案等ではないかと思えます。そして、そこに至るまでには、先人たちの経験から成る知識の積み重ねや選手本人たちの血のにじむようなトレーニングなど、結果に至るまでの入念な「準備」があったことが想像できます。

たかつえ自然の教室の「最高のカレーライス」も資料作成から当日の調理までしっかりと「準備」をしました。「段取り八分」という言葉がありますが、結果は準備の段階で8割がた決まっているということです。よりよい結果を生み出すためには十分な「準備」が必要です。しかし、時には「準備」をしても失敗をすることがあります。私たちは、その失敗に落ち込むことなく、次なる成功を信じて、失敗を糧とし、日本代表チームのように何度も何度も「挑戦」し、よりよい成長を続けていきたいものです。